

2024/02/29(木)
トレードシナリオ①

USD/JPY

ダウ理論 28日(水)は上げダウに転じたが、高値は150.834で年初来高値に届かず。150.00台での保ち合い継続

日足の状態 昨年高値151.898まで大きなレジスタンスがなく上昇のモメンタムは弱めながら年初来高値更新の可能性は高い

DailyPivot R1:150.88 R2:151.09 R3:151.35
S1:150.41 S2:150.15 S3:149.94

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 150.874 年初来高値 2月13日(火)
サポート 148.793 1月19日(金) 旧年初来高値
145.886 2月1日(木) 148.793高値後の最安値

テクニカル 年初来高値更新に向けての日柄調整が続く。150.00の大台割れのリスクは低く上昇バイアス

ファンダメンタルズ 本日22:30発表のPCEデフレータ(コアデフレータ)の上振れがあれば一気に151台を捉える可能性

本日のオプションバリアー 150.00

【総合】 本日25時の月末ロンドンフィクシングにおけるリバランスの方向に注意。ドル相場急騰・急落どちらもあり得る

EUR/USD

ダウ理論 2営業日連続上げダウ後、28日(水)は下げダウに転じた。引けにかけては値を戻したが陰線十字線引け

日足の状態 2月中は一目均衡表の雲の下で年初来安値をつけた後、反発の途中であるが上昇のモメンタムは弱めである

DailyPivot R1:1.0857 R2:1.0876 R3:1.0907
S1:1.0807 S2:1.0776 S3:1.0756

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 1.10440 年初来高値 1月2日(火)
サポート 1.06942 年初来安値 2月14日(水)

テクニカル 現状の水準で推移すると、3月中旬以降は一目均衡表の雲に突入し揉み合い継続が想定される

ファンダメンタルズ ECBメンバーのタカ派発言が続き利下げ時期は先送り。FRBとほぼ同時に開始か

本日のオプションバリアー 1.0715、1.0790、1.0795、1.0855、1.0865、1.0900(大きめ)

【総合】 ドル円と同様、月末のリバランスにより、事前に想定できない大きなノイズが発生する可能性に注意

BTCUSD

ダウ理論 50,000~53,000ドル台の保ち合いから、3日連続の長大陽線で60,000ドル台定着へ。史上最高値をターゲットに入れた

日足の状態 史上最高値に到達する前に65,000ドルの節目があるが、レジスタンスとしては弱くすんなり上抜きの可能性が高い

DailyPivot R1:64,180 R2:67,949 R3:71,593
S1:56,767 S2:52,998 S3:49,354

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 64,055ドル 年初来高値 2月28日(水)
サポート 52,970ドル 旧年初来高値 2月20日(火)

テクニカル フィボナッチ・エクステンションの100%は80,632ドル。半減期の4月15日までに到達を予想

ファンダメンタルズ 現物ETF上場から1か月半。需要拡大で日々流入額が増加。半減期に向けての急騰再開

【総合】 半減期という毎回暴騰のテーマだけに、乗り遅れ組が続々参入し、相場がさらに吹き上がる可能性が高い

GOLDUSD

ダウ理論 28日(水)は下げダウだが、基本2,000~2,050ドルのレンジ内での三角保ち合いを形成しつつある

日足の状態 一目均衡表の雲のねじれ部分でレジスタンスを受け、揉み合い継続中

DailyPivot R1:2,039 R2:2,045 R3:2,053
S1:2,026 S2:2,018 S3:2,013

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 2,065 戻り高値 2月1日(木)
サポート 1,984 年初来安値 2月14日(水)

テクニカル しばらくは2,000~2,050ドルの保ち合い相場を想定するが、上抜けは昨年末の2,088ドルの高値を目指す流れに

ファンダメンタルズ 米国の高金利が継続中でも2,000ドルをしっかりとキープ。早期利下げ観測台頭なら、さらなる上昇を想定

【総合】 当面2,000~2,050ドルのレンジを想定するので、スワップ負担を考慮すればレンジ上限での売りが有利

2024/02/29(木)
トレードシナリオ②

日経225先物

ダウ理論 史上最高値更新の翌営業日から3営業日連続の下げダウで陰線安値引け。日柄調整が続く

日足の状態 39,000円の節目のサポートを意識しつつ、日柄調整を経て40,000円の節目をターゲットに向けて反発上昇を想定

DailyPivot
R1: 39,245 R2: 39,488 R3: 39,624
S1: 38,866 S2: 38,730 S3: 38,487

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート
レジスタンス 39,634 史上最高値 2月23日
サポート 36,991 旧年初来高値 1月23日(火)

トレードシナリオ
テクニカル 40,000円の心理的なレジスタンスはかなり大きい、更新するのは時間の問題であろう
ファンダメンタルズ 外国人の買い意欲は衰えず、さらなる上昇相場へ。ピークを想定するのは難しい
【総合】 現状ではファンダメンタルズと釣り合っているが、ここからはバブル相場の継続性が焦点に

ダウ平均株価先物

ダウ理論 2営業日連続の下げダウで陰線安値引け。日柄調整が継続中

日足の状態 現状では39,000ドル台を割り込んだが、40,000ドル突破を目指す。視界は良好で特別なレジスタンスはない

DailyPivot
R1: 38,959 R2: 39,085 R3: 39,196
S1: 38,722 S2: 38,611 S3: 38,485

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート
レジスタンス 39,284 年初来高値 2月23日(金)
サポート 37,121 年初来安値 1月18日(木)

トレードシナリオ
テクニカル 完全無欠の大相場であり、よほど大きな事件が起こらない限り明確な押し安値なく上昇が続く
ファンダメンタルズ 本日発表のPCEデフレーター(コアデフレーター)の大きな上振れはマイナス要因になる
【総合】 さらなる史上最高値更新ラリーが、バブル崩壊まで継続する可能性が高くなった

S&P500指数先物

ダウ理論 史上最高値更新の翌日から3営業日連続下げダウ継続中。下落の値幅は大きくなく日柄調整の範疇

日足の状態 短期移動平均線(3×3DMA)にサポートされる形での上昇が続いており、強基調を維持している

DailyPivot
R1: 5,079 R2: 5,096 R3: 5,108
S1: 5,049 S2: 5,038 S3: 5,020

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート
レジスタンス 5,111 年初来高値 2月23日(金)
サポート 4,921 急落安値 2月13日(火)

トレードシナリオ
テクニカル 史上最高値の更新を妨げるものは何もない状況は変わらずで、最高値更新ラリーが続く
ファンダメンタルズ 米国10年債利回りの上昇も限界感が見えているため、株価上昇の阻害要因にはなりにくいだろう
【総合】 高金利をもとめず史上最高値更新ラリーとなった非常に強力な相場。行くところまで行くしかない相場

WTI原油先物 2024年4月24日限

ダウ理論 2営業日連続の上げダウとなり、79.61の年初来高値で80.00の節目に挑んだが、強い戻り売り圧力で急反落で陰線引けとなった

日足の状態 一目均衡表の雲の上限を明確に上抜き、80.00の節目をターゲットに入れているが上値は重い

DailyPivot
R1: 79.32 R2: 80.37 R3: 81.14
S1: 77.50 S2: 76.73 S3: 75.68

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート
レジスタンス 79.61 年初来高値 2月28日(水)
サポート 69.55 年初来安値 1月3日(水)

トレードシナリオ
テクニカル 70.00から75.00レンジの上限を明確に上抜いたが、80.00のレジスタンスは強力で上値は重い
ファンダメンタルズ 米国週間原油在庫が5週連続で増加し上昇相場の重しとなった
【総合】 良く悪くも需給と地政学リスクの2大ファンダメンタルズで動く相場であり、その点に変化なければ風状態